

橋下市長は公約を守れ!

橋下市長は11日、市民向けの施策に大ナタを振る「市政改革プラン(素案)」を発表し、無料敬老バス見直し、市音楽団の廃止、福祉バス補助金や社会福祉協議会への交付金削減、クレオ大阪5館の廃止などを掲げ、その中には、水道料金の福祉減免措置や、新婚家賃補助の廃止、国保料・保育料の値上げ、出産時金の引き下げなど全世代にわたる負担増を求めています。こうした住民・弱いものイジメに怒る市民の声が広がっています。

運動の力で

「補助金全廃」をストップ



大阪市学童保育指導員 清水 結三さん

「市政改革プラン」(P)で、悪いのはプロシエック(試案)では、学童保育、補助金全廃が、自分には責任がないような言い方をしています。本当に腹が立つし、無責任だと感じます。今回の「素案」では、2013年度は存続となり、2014年度は削減となる。2015年度は廃止となる。4月5日に「全廃」が出されたが、その先は、GWも返して、全力疾走で走り続けてきたという感じ。取り組んだ業者は、1ヶ月で34万筆も集まっています。今回の取り組では、指導員や保護者が運動の先頭に立ち、とてもがんばってくれました。そして「学童保育」として、「必要ない」という声が大きくなり、学童を卒業した若者やその保護者も運動へ参加して行きました。また、行政ごとに市民集会なども開催され、運動がどんどん広がって、ヨドバシカメラ前(梅田)や長居公園など市内各所で350名を超える参加の宣伝活動も行いました。ツイッターやフェイスブックも活用して「なくさないと」という声や署名の取組も広がりました。橋下市長も運動の力に押されて、継続せざるを得なかったんじゃないでしょうか。でも、橋下市長は反対の声や運動の広がりを、ツイッターなど

広がる怒りの声と運動

女性の活動拠点を守り、働く女性や子育てを支える府政・市政を



新日本婦人の会大阪府本部 中央支部 柿木 知子さん

「市政改革プラン(素案)」では、クレオ大阪5館の廃止がされていますが、どのように思われていますか。大阪府は、女性運動をすすめているところ、男女共同参画推進の大きな役割を担っているセンターとして頼りにしています。いろんな女性のサークルや活動の拠点としても重要な会館です。廃止されることは、私たちの運動発展要求実現としてさまざまな



橋下「市政改革プラン(素案)」に怒る市民集会・デモ

地域福祉を充実させ、元氣な大阪に



全国福祉保育労働組合 大阪市社会福祉協議会分会 大石 康子さん

「市政改革プラン(素案)」では、大阪市社会福祉協議会への補助金削減が打ち出されていますが、市民生活にどのような影響が考えられますか。各地域は大混乱です。3月までできていた事業が、説明もな予算の裏づけがなげない「これ以上のボランティアを強いる」と言っているか、「という苦情対応に追われています。社会福祉協議会(社協)の人員削減については、地域から見ると状況は

興味などのサークル活動を開催してきました。また、図書コーナーでは、子育て世代をはじめ、たくさんの方が絵本や子育て、女性問題の書籍を多く利用しています。また保育室が充実していることで子育て世代が安心して講演や学習会にも参加できると喜ばれています。こんな施設は他にありません。ですから「絶対になくさないでほしい」というみんなの声を集めるパブリックコメントや署名の取り組みを進めています。「つぶさないでクレオ大阪の会」も結成されました。大阪府・大阪府への要望はあります。女性やお年寄り、子育て世代への支援が今回パツパツ切り捨てられています。特に女性が男性より賃金が低く、社会的経済的自立が困難な時代に、女性に手厚い政策は決してないでほしい、男女ともに暮らしやすい世の中にするための一歩ではないでしょうか。ある会員の娘さんが来年大学を卒業しますが、大阪には希望の職種の就職先がなく、東京へ行くとのこと。母子家庭なので、移り住みたい。「働いたら大支費が一番」と思えるような支援策を打ち出してほしいです。

地域の「きずな」守って! 「改革プラン」は大阪市を壊すものを



生野区地域振興町会 生野連合第13町会長 船越 康巨さん

「市政改革プラン(素案)」では、地域住民の生活に直結するさまざまな施策の切り捨てがなされていますが、どのような点が問題だとお考えですか。ボランティア等の団体補助は原則廃止するとの考えのもと、地域の活動の補助が多く削減されています。地域振興連合会への助成金の削減のなかでも「食事サービス」の削減に怒りが渦巻いています。地域振興町の女性部が、地域の高齢者の方へ、1ヶ月1回の食事サービスをボランティアで行っているんです。この取り組みは、食事を作る人の生きがいに繋がっているし、食事を作る人にも健康な高齢者の方にも繋がります。この取り組みを、みんなの楽しみになっていきます。また、無縁社会「高齢者の孤立化」「孤独死」などが社会問題となっている中、地域コミュニティの活性化などに大いに役立っています。市からの補助と参加者の

高齢者・弱いものいじめ、人権侵害は許さない!



全大阪生活と健康を守る会連合会 事務局長 大口耕吉郎さん

「市政改革プラン(素案)」が出され、弱いものいじめの方向が打ち出されましたが、どのような点に危惧されていますか。低所得者世帯や高齢者に大きな犠牲が生じます。上下水道料金の福祉減免の削減は高齢者にとって大きな負担です。保育料見直しでは、住民税非課税世帯からも徴収するとしています。住民税非課税世帯は生活保護基準より低く、低所得者世帯の負担になるばかりか、保護世帯との分断を生みかねません。また、国民健康保険への繰り出し金の削減は、単純計算では1人約2千円の値上げ、4人家族で8千円の値上げです。大阪市の国保加入者の83.1%が年間所得200万円未満です。2010年度の保険料の徴収率は他の政令市と比較して

「大阪市政改革プラン」を許すな

弱いものイジメ

今後の運動について真剣に論議する指導員のみなさん



大阪市の学童保育は、空き教室も使わせてもらえず、補助金も府下で最低水準です。大阪市の水準の引き上げも重要ですが、府全体の水準を引き上げることも大切だと思います。親子家庭の子どもの放課後の居場所を守り、子どもを育てながら働く保護者を支えるために、大阪府は全体の水準をさらに引き上げる役割を發揮しなくてはなりません。大阪府への要望をほ



府民の願いに応える職務が遂行できる賃金・労働条件を確立しよう

府労組連夏季闘争

府労組連は、6月1日に知事へ要求書を出し、いよいよ夏季闘争がはじまります。今夏季闘争の柱の1つは働く人々の確立を求める取り組みに全力を挙げ、最低賃金の引き上げなどの要求の前進をはかることです。2つめの柱は職員基本条例が制定された最初の夏季闘争であり、職場から府民との共同を呼び、府民要求の実現と結んだたたかいで、その具体化を許さない取り組みを全うするということです。

大阪では、労働者の45%が非正規労働者であり、また失業率や企業倒産、生活保護受給率などあらゆる指標で全国最悪レベルとなっている。格差と貧困が深刻化しています。しかし、大阪府はこの間「財政構造改革プラン」を推進し、財界・大企業が要求する「大阪都構想」の一環として大型開発を推進してきました。その一方で、府民の暮らしが切り捨てられ、「貧困と格差」の拡大に

橋下市長の「市政改革プラン」に怒る市民大集合

6・15

■ 講演「橋下市長の狙いは何か」(仮称) 中山 徹さん(奈良女子大学教授)

■ リレートーク

6月15日(金)

開会 19:00~20:30 (開場 18:30)

中之島中央公会堂

府職労 船釣り大会

日時 6月30日(土) 午前4時半現地集合

場所 和歌山県加太港「藤原丸」

対象魚 アジ・ガシラ・鯛などの五目釣り

参加費 6500円(貸竿1000円)

●オプション 釣れた魚で満腹に!? 加太海水浴場にパーベキュー大会! 12時頃現地集合 費用2000円程度 パーベキューのみの参加も大歓迎です。 参加申込は分会役員または府職労本部まで